

平素は、弊社商品にお取り組み頂き、
まことに、ありがとうございます。
月間通信 4月号をお送り致しました。
何卒、よろしくお願い致します。

自らの会社スタッフを、ウイルス感染から守れるか、ひ
やひやドキドキの日々を過ごしています。皆様の会社
を訪問すると、自分の危機管理の甘さを痛感します。
その度、会社に戻り、また改に感染防止策を実施す
ることを続けています。

そろそろ、当初の過敏に対応することへの恐れから、
実質的な対応完備に移行する時期になったのではない
かと考えています。未だ先が見えない段階で如何か
とも思いますが、それ以上に経済社会、とりわけ金融
システムに何らかの変化が起こりそうな気がします。今
の世界各国中央銀行制度自体がもたないような気が
します。そのように考えると巷を賑やかに始めた MMT
(現代マネーセオリー) は、案外出任せではないのかも
知れないと思い始めました。同時に貿易決済通貨も
ドルから Gold を担保にした債券で決済するようにな
るとすれば、一連の動きに繋がりがあのように見えて来て
しまいます。

病院は今院内感染が心配で迂闊に近づけない状
態です。ドッグストアは相変わらず、食べ続ければ薬
が必要になりそうな食品を販売されています。ストレス
解消にジムに行きたくても、行けば感染の不安から帰
りにストレスを抱えて帰ってくる羽目になりかねません。

さて、私どもは食品を取り扱う仕事に就いています
ので、健康産業の最前線にいると考えています。

ここに来て、健康管理または健康維持・増進が企

業単位で重要になってくるような気がします。お客様の

健康増進もさることながら、社内スタッフの健康増進
部門も福利厚生強化として考える時期かもしれな
いと思い始めました。

5月の月間テーマパネルです



～体質早見表～

| 虚証の体質 | 実証の体質 |
|--|---|
| 気虚 <ul style="list-style-type: none"> 呼吸が浅く息切れしやすい よく立ちくらみがある 眠気が強い 動くとすぐ疲れる <p>体質に適した食材 りんご、バナナ、人参、大豆、鶏肉、牛肉</p> | 気滞 <ul style="list-style-type: none"> イライラ怒りっぽい よく落ち込める 便は硬くないのに出にくい <p>体質に適した食材 梅干、柑橘系、しょうが、みょうろ</p> |
| 血虚 <ul style="list-style-type: none"> 手足が引きつったりしびれたりすることがある 目がかすみ よくめまいがある 顔色につやがないか青白い、唇や爪の色が薄い <p>体質に適した食材 ほうとう、豆腐、納豆、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> | 瘀血 <ul style="list-style-type: none"> シミ、そばかすや目の周囲にクマがある 去年の夏ささめ跡が取りにくい 唇や爪の色が青紫 生理の色が黒くよく血塊がある <p>体質に適した食材 しょうが、みょうろ、人参、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> |
| 陰虚 <ul style="list-style-type: none"> 顔が赤い 寝汗をよくかく 手のひらや足の裏がほてる やせ気味である 温ると暑さを感じる <p>体質に適した食材 豆腐、納豆、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> | 瘀湿 <ul style="list-style-type: none"> 水気っぽい 吐き気をもよおすことがある 胃がつかえたり、おならが臭いやさい 吹き出物が出やすい <p>体質に適した食材 魚、しょうが、みょうろ、人参、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> |
| 陽虚 <ul style="list-style-type: none"> 顔色が白っぽい 手足がよく冷えるまた、全身が冷える 温かい飲食物を好む 尿色が黄ばき水分をあまりとらない <p>体質に適した食材 しょうが、みょうろ、人参、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> | 陽盛 <ul style="list-style-type: none"> 顔が赤い 汗をよくかく 食欲旺盛 肥満気味で体力がある <p>体質に適した食材 しょうが、みょうろ、人参、鶏肉、牛肉、魚、卵</p> |

制作元：有限会社アルファー 中薬師監修 中澤佐江子

今までは食品を販売する以上は、お客様の健康に責任を持つという事をテーマにして来ましたが、米国でインスタカートや amazon の配達スタッフのストライキ

等の News に接すると、従業員さん側の言い分も理解できるようにも思います。

金融システムが現体制から代替されるシステムに移行されるとなると、国家の国民に対する管理が強化される時代の到来で、現在のような行き過ぎた民主主義も少し見直しが掛かるような気もして、非常に対応に苦慮することが想像されます。

そういう時代だからこそ、食品事業の方向性はより地域単位で密接な関係性を築いていくことが肝要になると思っています。そして私はその基軸に『健康』を据えればお客さまにも受け入れて頂きやすいのではないかと考えています。

CODIV-19 感染症は、SARS ウイルスのように封じ込めは困難で、今でも毎年死者が出る状態の 2009 年の新型インフルエンザのように、私たちが受容していく社会を作る事になるような気がします。そうなると、私たちは今までに増して健康に留意した行動をするようになります。先に申しましたようにその受け皿は、病院でも薬局でもなく、食品スーパーマーケットがなるべきだと考える次第です。

どれだけウイルス騒動が起きようとも、春になれば気温は上がって来まし、桜は咲いて来まし。一説には CODIV-19 は遺伝子組み換え技術で作られた人工ウイルスだとする情報もあります。いつかの真意は明かされるように思いますが、真意の程を確認するより重要なことは、ひとは自然から離れては生きていけない、ひとは人と共にしか生きていけない現実が私たちにとって揺るがぬ事実であると思います。

人類が四千年も掛かって生きる術を見出してきた食事法を学び、少し寄り添ってみる時期だと感じています。ウイルス禍にさらされて経済的にも対応しなければならぬ現実と、それでも鳥たちはさえずり、陽が沈んでも翌朝には陽が昇る現実を結び合わせて生きるには、先人の知恵を取り入れ、現代に変換してお客様のお役に立てる筋道を日々模索しています。

2 月の月間テーマは、みなさんが『今年は暖冬で鍋野菜が売れない』と嘆いておられました。確かに

昨年 12 月と今年 1 月は暖かい日が続きました。でも寒いことは事実なので『生姜を食べて身体を温め、寒い冬を乗り切ろう』と 2 月のテーマにしました。その通りの売り場を作って頂いた企業様は大ヒットして、そこにおよそ身体が温まりそうな、それこそ黒ニンニクまで並べて『お陰様で、よく売れました。社長のいう事は何でも聞きます(笑)』とメールを下さいました。3 月は『ウイルス騒動』が勃発し始めることが 2 月に分かりましたので、急遽『免疫力 UP』をテーマに売り場作りを提案しました。その結果『健康』を事業運営の基軸に加えて頂きました。その企業様もお陰様で好調です。

この世界では、何かがひとつだけ良くなるという事は無いそうです。ひとつが良くなると他の事も良くなると聞きますが、私たちにしてみればそれらのお陰様で、営業の御提案をどのようにすれば良いのか分かってきました。毎週月曜日に販売会議を積み重ねてきましたが、初めて手応えをつかんだ気が致します。誰かの知恵で何かひとつが良くなるのではなく、何となく、みんなの力が集まって来て、ひとつに結びついて、それまでの悩みが嘘のように好循環していくことを体験しています。

その結果、5 月はアンチエイジングの予定でしたが、『健康増進・ストレス対策』と月間テーマを改め、そろそろ私たちの核を為す中医学・陰陽五行を学ぶ御提案に切り替えました。

新型コロナウイルス感染症との戦いが長期化することが予想されるこの時期なら、ひとつの機会かなと思ひ、5 月は『体質を知り・陰陽五行に学ぶ』をタイトルにしました。その下の【体質早見表】は裏面にそれぞれの体質に合わせた食事を提案し、売り場に置いて頂き、お客様がもって帰って頂けるように作成しています。

何卒、よろしくお願い申し上げます。